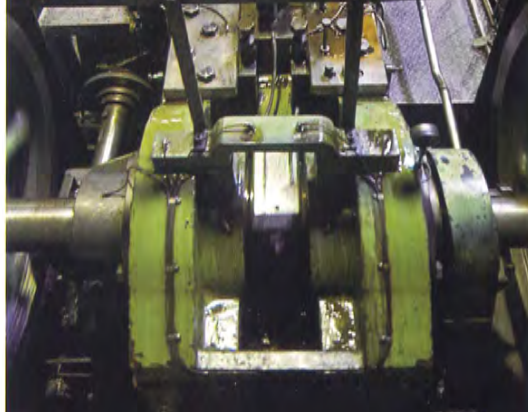
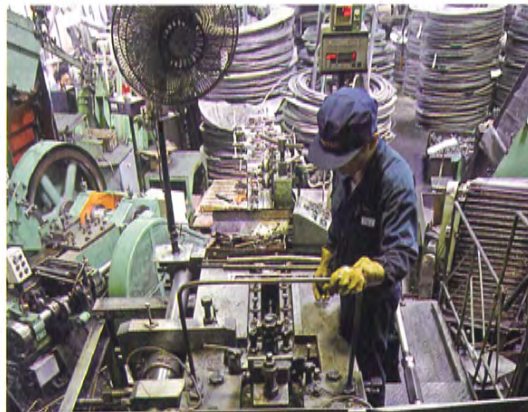


KIND

アキテックのシステム





多様なニーズに即応する自信のシステム

建設用ボルトはいずれも構築物の要として使用されるため、十分な強度が要求されます。従って製造にあたっては、まず優良な鋼材を確保すること、次にお客さまから提示された図面を忠実に製品化するための優秀な技術、そして納品するまでの厳しい製品管理システム、この3要素が全て揃わなくてはなりません。アキテックでは常時、選び抜いた鋼材の在庫を1,500t以上用意し、対応が難しいとされる納期の短い長尺製品にも即応の態勢を持っています。良材を生かすための安定した技術の養成と維持、技術を支える機械設備にも力を入れ、若い技術者が自社開発の自動溶接機等を駆使して、クォリティの高い製品をつぎつぎと生み出しています。

品質管理の厳重なことではアキテックは自信があります。図面を入手してから量産にかかるまでに行う試作、試作製品に対する強度試験、そして製品の均一性を保つ為に入念に行われる量産試作。納得のいく製品をお客さまにお届けしたいと願う、アキテックスタッフの眼が鋭さを増します。

各種材料製品の在庫量は2,000tを下まわらない生産体制が堅持され、スピーディーな納品が可能です。尚、規格外の特殊なボルトについても小ロット、短納期にて即応致します。

■主要施設一覧

■八潮工場

切断ライン	7ライン
ねじ切旋盤(ランチス型)	25台
転造盤	12台
ロボット溶接機	2台
熱間ボルトライン(鍛造)	2ライン
ロングヘッダー	2ライン
天井クレーン(2.8t)	12台
フォークリフト(1.5t×4/2t×1)	5台

■第二工場

自動アンカーライン	2ライン
切断ライン	3ライン
ローリングライン	2ライン
ねじ切旋盤(ランチス型)	8台
転造盤	6台
天井クレーン(2.8t)	3台
フォークリフト(1.5t)	1台

■受注から納品までの流れ

